



## 明日から夏季休業

～高校生活の折り返し時期に到達～

本来ならば、7月20日に終業式ということでしたが、今年度は、新型コロナウイルス感染問題を受け、本日終業式を迎えることになりました。夏期休業前に、ここまでの4ヶ月間を振り返ってみましょう。

今年度当初、「今年こそは〇〇〇〇ができるようになりたい。」と抱負を掲げたはずですが、考えていたことをどのように実現しつつあるかを、節目となるこの時期だからこそ率直に見つめてほしいと思います。それは、単に「勉強」に関するだけでなく、高校生として、どのように過ごしてきたかということを振り返るということです。

### (1) 自分なりの学習スタイルを確立し、一歩ずつ前進しているか。

何をするにも、具体的な一歩が必要です。ゼロはどこまでもゼロで、何も変わりません。「1」を築くことが「2」につながり「3」に発展します。そして、気が付いたら目標に手が届くところまでくるのです。そうするとモチベーションも高まり、『地力』が付いていき、目標達成の可能性が広がります。つまり、次へのステップを築いていく作業をしましょう。出だしは低くていいのです。良い成果がなかなか出ないことを悲観的に捉えず、前に一歩を踏み出す意識を持ち、次なる行動に起こすことが大切です。その中で、伸びを実感する機会に巡り会い、挑戦する姿勢ができてくるはずです。「失敗する勇氣」と「挑戦する勇氣」を持ってほしい!

### (2) 社会の中で自立して生きていくための力を育てているか。

時間を守って行動する、期限を守って提出物を提出する、教材等の管理をしっかりする(無記名の教材の放置が気になる)などの自己管理はできているでしょうか。また、心身ともに良好な状態で過ごせるように健康管理をするということも自己管理のひとつです。こういった「管理能力」も自立のためには大切です。「管理」ということについても、自己分析をしましょう。

### 【8～9月の進路行事】

8月6日(木)～7日(金)	全統共通テスト模試(3年生)
8月19日(水)	全統模試(2年生希望者)
8月20日(木)	1年生 GTEC 受験
9月 4日(金)～5日(土)	ベネッセ駿台共通テスト模試(3年生)
9月10日(木)	福島大学訪問(1年生全員+2年生希望者)
9月11日(金)	小論文模試(3年生希望者)
9月18日(金)午後	1学年生対象「進路講演会」
9月19日(土)	校内模試(3年生の大学・短大進学者)

## 【3年生大学・短大進学希望者へ～出願に関する留意事項】

(1) 総合型選抜・学校推薦型選抜(公募型)・一般選抜のいずれにおいても、入学者募集要項は各自準備するようになります。

**※入学者選抜要項と入学者募集要項は別なので注意すること。出願の際には、入学者募集要項が必要。**

(2) 昨今、国公立大学・私立大学を問わず多くの大学において、インターネット出願を採用するため冊子での募集要項の配布は行わずPDFファイルで掲載されています。よって、個人でダウンロードし必要に応じてプリントアウトしなければなりません。必ず各大学のウェブサイト上で確認してください。

(3) 総合型選抜受験者は、出願開始日の2週間前までに「AO 入試出願届」を担当に提出してください。

(4) 学校推薦型選抜を希望する生徒は、校内締切日までに「推薦入試出願申込書」と「募集要項のコピー(出願要件と入試日程のページ)」を担当に提出してください。校内締切日は、出願開始の期日ごとに設定してあるので、クラス掲示されている『総合型選抜・学校推薦型選抜について』の紙面で確認すること。

### 3年生保護者のみなさんへのお知らせ

#### 「令和3年度大学入学共通テスト」の受験日程について

喜多方高校では第1日程(令和3年1月16日～17日)で受験することに決定いたしました。

### 朝日新聞ウィークリー「AERA」5月25日版の記事よりの抜粋

#### 「いまは不条理と闘うスキルを身につけるチャンス」

教育ジャーナリスト 後藤 健夫 氏

新型コロナウイルス禍に伴い、入試スケジュールの延期や9月入学の是非が議論されています。新テスト導入の混乱とコロナ禍のダブルショックで高校3年生は不安でいっぱいでしょう。実に不条理だと思います。でも一歩引いて考えれば、そもそも思い通りにならないのが人生。この先もきっと、多くの不条理に遭遇します。であればいまは、「不条理と闘う術を身につける好機」と捉えるほうが得策です。不条理と闘うためにはマインドセットが重要。それは「脱・他責」。つまり「自立した学習者」になることです。入試はゴールではなく、夢を実現するための通過点に過ぎません。自分は何を目指し、そのために何を学びたいのか。総合型選抜では特にそれが問われますが、一般選抜の受験生も、そして高1、2年生も今こそ、それを考えた方がいい。

不条理に立ち向かうには広い視野と課題解決力が必要です。重要になるのが、英語とプログラミングです。英語で情報収集できれば、見える世界が広がります。コロナに関しても英語でも情報収集できれば複眼的な視点を持てます。プログラミングを学ぶと物事を論理的・多面的に捉える力がつきます。英語もプログラミングもスキルなので自分で勉強できます。古今東西の小説を読むのもおすすめ。本の中では課題解決の疑似体験ができます。読解力もつき一石二鳥。

入試改革の目的は「正解のない問い」への対応力をつけること。現在の試練に挑むことは必ず役立ちます。